

施策分析シート（令和8年度）

No1

施策名	ごみの適正処理の推進			施策No	07-03	部課名	環境清掃部清掃リサイクル推進課		
関連部課名						課長名	阿部	内線	472
行政評価事業体系	分野	IV	環境先進都市						
	政策	07	地球環境を守るまちの実現						

目的	廃棄物の発生抑制、再利用・資源化を推進するとともに、排出される廃棄物については適正、確実に処理することにより、生活環境の保全、区民の健康で快適な生活の提供に寄与する。								
----	---	--	--	--	--	--	--	--	--

指標	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文			
			5年度	6年度	7年度				
	①	持続可能性	3.42	3.37	3.41	あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？			
	②								
	③								
	④								
指標	施策の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明	
			5年度	6年度	7年度	8年度見込み	目標値(8年度)		
	①	区民1人1日当たりの総排出量(㌔)	741	719	691	673	673	総排出量＝総ごみ量＋資源回収量	
	②	区民1人1日当たりの総ごみ量(㌔)	625	606	572	568	568	総ごみ量＝区収集ごみ量(可燃・不燃・粗大ごみ)＋持込ごみ量	
	③	徴収率(ごみ処理券・一般廃棄物処理手数料)(%)	100	100	100	100	100	収入額／調定額(現年度分)	
	④								
	⑤								

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目		6年度	7年度	差額	行政収入	勘定科目		6年度	7年度	差額
	給与関係費		487,868	493,613	5,745		地方税等		0	0	0
	物件費		1,329,975	1,375,080	45,105	行政収入	国庫支出金		0	0	0
	維持補修費		9,802	3,955	▲ 5,847		都支出金		0	0	0
	扶助費		0	0	0		分担金及び負担金		0	0	0
	補助費等		1,054,900	1,135,204	80,304		使用料及び手数料		195,284	196,212	928
	減価償却費		20,470	20,836	366		その他		6,037	10,723	4,686
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0		行政収入合計(a)		201,321	206,935	5,614
	賞与・退職給与引当金繰入額		46,687	104,695	58,008		行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 2,748,381	▲ 2,926,448	▲ 178,067
	その他行政費用		0	0	0		金融収支差額(d)		0	0	0
	行政費用合計(b)		2,949,702	3,133,383	183,681		通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 2,748,381	▲ 2,926,448	▲ 178,067
	特別費用(g)		0	0	0		特別収入(f)		0	1,321	1,321
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	1,321	1,321		当期収支差額(e)+(h)		▲ 2,748,381	▲ 2,925,127	▲ 176,746
貸借対照表	勘定科目		6年度	7年度	差額	流動負債	勘定科目		6年度	7年度	差額
	収入未済		0	0	0		還付未済金		0	0	0
	不納欠損引当金		0	0	0	流動負債	特別区債		0	0	0
	その他の流動資産		0	0	0		賞与引当金		27,000	26,398	▲ 602
	有形固定資産		1,241,691	1,222,873	▲ 18,818		その他の流動負債		0	0	0
	土地		1,060,011	1,060,011	0		固定負債		478,346	481,677	3,331
	建物		713,543	714,829	1,286		特別区債		0	0	0
	建物減価償却累計額		▲ 531,863	▲ 551,966	▲ 20,103		退職給与引当金		478,346	481,677	3,331
	工作物等		68,605	68,605	0		その他の固定負債		0	0	0
	工作物等減価償却累計額		▲ 68,605	▲ 68,605	0		負債の部合計		505,346	508,075	2,729
	無形固定資産		0	0	0		正味財産		738,901	718,315	▲ 20,586
	建設仮勘定		0	0	0		正味財産の部合計		738,901	718,315	▲ 20,586
	その他の固定資産		2,556	3,517	961		負債及び正味財産の部合計		1,244,247	1,226,390	▲ 17,857
	資産の部合計		1,244,247	1,226,390	▲ 17,857						

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用のうち、物件費の大部分はごみ(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ)の収集運搬や資源化に係る経費である。補助費等については、清掃一部事務組合や清掃協議会への分担金である。

○行政収入のうち、使用料及び手数料は、有料ごみ処理券の売上が主である。その他は不燃ごみや粗大ごみの資源化による売払代金である。

○建物の増は令和7年度に実施した「清掃リサイクル事務所電気自動車用充電器設置工事」によるものであり、その他の固定資産の増は令和7年度に購入した重要物品(軽小型貨物車1台)によるものである。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○ごみ収集量（可燃ごみ＋不燃ごみ＋粗大ごみ）の対前年度比については、過去5年（R3～R7）でやや減少となっている。また、家庭から排出される可燃ごみの組成状況（令和7年度組成調査）は厨芥類ごみ（生ごみ）が23%を占めている一方、資源として回収できる紙類が18%含まれている。また、不燃ごみでは、資源回収品目となっているびん類や缶類等が9%含まれている。 ○外国人・転入者の増加によりごみの分別ルールに対する理解度や意識に差があり、文化・ルールの違いによる問題が生じている。 ○令和5年3月に「荒川区一般廃棄物処理基本計画（令和5（2023）年度～令和14年（2032）年度）」を策定した。
課題	○環境対策やごみ処理等に要するコスト削減等の観点から、今後も総ごみ量の更なる削減のため、3R（リデュース、リユース、リサイクル）に重点的に取り組む必要がある。また、可燃ごみの約2割が厨芥類ごみとなっていることや、資源として回収できるものが多く含まれていることから、総ごみ量の減少のための実効性のある啓発を進める必要がある。 ○外国人居住者を対象とした、分別方法等を示したチラシ等の多言語化を進めるとともに、日本語学校等の外国人コミュニティや転入者等への周知啓発を行っていく必要がある。 ○「荒川区一般廃棄物処理基本計画（令和5（2023）年度～令和14年（2032）年度）」に基づく施策等の進捗管理を行っていく必要がある。
今後の方向性	○ごみ減量のために、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）の取り組みによって排出抑制に努める。また、区民がごみ減量に積極的に取り組めるよう、3R等の更なる啓発や環境学習等の充実を図っていく。 ○多言語によるチラシ等の充実や、ピクトグラムの更なる活用に加え、外国人コミュニティや転入者等への周知啓発を推進する。 ○「荒川区一般廃棄物処理基本計画（令和5（2023）年度～令和14年（2032）年度）」に掲げた目標の達成に向けて施策等を展開する。

施策の分類		分類についての説明・意見等	
8年度	9年度		
推進	推進	区民の生活環境の保全や、快適な生活の提供のため、更なる廃棄物の適正かつ確実な処理に努める。	

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		6年度	7年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
清掃協議会分担金	07-02-12	1,356	950	400	400	継続	継続	清掃事業を円滑に実施するために、分担金事務を継続して実施する。
清掃調査事業	07-02-13	3,016	7,380	148	2,979	推進	推進	ごみの減量及び適性な処理等に関する基礎資料や基礎データとしての役割は大きく、今後も調査研究が必要な事業であるため、推進する。
中間処理分担金	07-02-14	1,054,359	1,134,307	1,053,403	1,133,757	継続	継続	ごみ等の中間処理については23区で共同処理しているため、定められた算出方法により継続して実施する。
安全衛生管理	07-02-15	15,526	16,655	5,231	5,503	推進	推進	公務災害や車両事故の発生防止、また、安定的なごみの収集・運搬事業運営のため推進する。
清掃管理事務	07-02-16	24,314	25,203	536	623	継続	継続	東京23区廃棄物情報管理システムを今後も有効に活用していくため、継続して実施する。
清掃リサイクル事務所管理運営	07-02-17	33,284	36,627	25,633	27,442	継続	継続	職員等の安全や衛生環境を確保するため、引き続き庁舎機能の維持管理を継続して実施する。
南千住清掃車庫管理運営	07-02-18	36,492	32,878	17,589	9,707	継続	継続	職員等の安全や衛生環境を確保するため、引き続き庁舎機能の維持管理を継続して実施する。
収集作業運営	07-02-19	1,630,250	1,725,969	1,298,268	1,341,427	推進	推進	安全かつ効率的な廃棄物の収集運搬を継続するとともに不燃ごみ等の資源化を推進する。
運搬管理事務	07-02-20	30,252	26,891	10,623	7,455	継続	継続	ごみの収集・運搬業務を確実に実施するために、清掃車両等の適正な維持管理は不可欠であり、継続して実施する。
ごみ処理券事務	07-02-21	19,654	17,127	13,440	13,276	継続	継続	粗大ごみ、事業系ごみの処理等に係る手数料の徴収業務であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		6年度	7年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
動物死体処理	07-02-22	11,754	12,635	761	530	継続	継続	動物死体処理は公衆衛生の確保に必要な事業であるため、継続して実施する。
ふれあい指導	07-02-23	85,407	95,659	1,763	1,753	重点的に推進	重点的に推進	循環型社会実現のため、ごみの適正排出は欠かせず、普及啓発指導を重点的に推進する。
清掃リサイクル事務所等改修工事	07-02-24	956	1,101	11,193	1,286	継続	継続	各施設の長寿命化等を図るため、適切な改修の実施を継続して実施する。
合 計		2,946,620	3,133,382	2,438,988	2,546,138			